

9. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位:円)

期首残高	当期交付額	当期振替額				引当金見返との相殺額	期末残高
		運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	資本剰余金	小計		
21,274,000	9,625,784,000	7,979,324,573	735,520,023	-	8,714,844,596	341,179,594	591,033,810

(2) 運営費交付金債務の当期振替額及び主な使途の明細

① 運営費交付金収益への振替額及び主な使途の明細

(事業等のまとまりごとのセグメント)

(単位:円)

区分	運営費交付金収益	運営費交付金の主な使途	
		費用	主な使途
業務達成基準による振替額	安全指導業務等	699,687,564	582,412,203 人件費:582,412,203
	被害者援護業務	5,394,686,478	4,914,192,652 人件費:463,182,100 療護業務委託費:3,363,094,992 業務委託費:71,316,778 その他:1,016,598,782
	自動車アセスメント 情報提供業務	1,070,437,514	1,011,280,694 人件費:106,888,177 業務委託費:679,854,601 その他:224,537,916
期間進行基準による振替額	814,513,017	894,546,842	人件費:708,813,926 賃借料:93,623,966 その他:92,108,950
費用進行基準による振替額	-	-	- (費用進行基準を採用した業務は無い)
合計	7,979,324,573	7,402,432,391	

(区分経理によるセグメント)

(単位:円)

区分	運営費交付金収益	運営費交付金の主な使途	
		費用	主な使途
業務達成基準による振替額	貸付業務	496,484,812	450,579,495 人件費:171,021,083 業務委託費:36,356,818 その他:243,201,594
	療護業務	4,366,854,052	3,973,426,390 人件費:57,007,028 療護業務委託費:3,363,094,992 その他:553,324,370
	一般業務	2,301,472,692	2,083,879,664
	指導講習及び 適性診断業務	699,687,564	582,412,203 人件費:582,412,203
	その他の業務	1,601,785,128	1,501,467,461 人件費:342,042,166 業務委託費:714,814,561 その他:444,610,734
期間進行基準による振替額	814,513,017	894,546,842	人件費:708,813,926 賃借料:93,623,966 その他:92,108,950
費用進行基準による振替額	-	-	- (費用進行基準を採用した業務は無い)
合計	7,979,324,573	7,402,432,391	

②資産見返運営費交付金及び資本剰余金への振替額並びに主な用途の明細  
(事業等のまとまりごとのセグメント)

(単位:円)

セグメント	資産見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な用途	振替額	主な用途
安全指導業務等	141,925,883	講習用テキスト(棚卸資産):125,388,450 業務用器具備品:15,228,433 その他:1,309,000	-	-
被害者援護業務	473,551,171	介護料支給システム及び介護料受給者支援業務システムの更改(ソフトウェア):234,872,869 業務用器具備品:233,068,302 その他:5,610,000	-	-
自動車アセスメント 情報提供業務	1,493,250	業務用器具備品:1,493,250	-	-
共通	118,549,719	業務用器具備品:93,858,087 その他:24,691,632	-	-
合計	735,520,023		-	

(区分経理によるセグメント)

(単位:円)

セグメント	資産見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な用途	振替額	主な用途
貸付業務	3,396,812	業務用器具備品:3,396,812	-	-
療護業務	234,731,490	医療用器具備品:229,121,490 その他:5,610,000	-	-
一般業務	378,842,002		-	
指導講習及び 適性診断業務	141,925,883	講習用テキスト(棚卸資産):125,388,450 業務用器具備品:15,228,433 その他:1,309,000	-	-
その他の業務	236,916,119	介護料支給システム及び介護料受給者支援業務システムの更改(ソフトウェア):234,872,869 業務用器具備品:2,043,250	-	-
共通	118,549,719	業務用器具備品:93,858,087 その他:24,691,632	-	-
合計	735,520,023		-	

(3) 引当金見返との相殺額の明細  
(事業等のまとまりごとのセグメント)

(単位:円)

セグメント	引当金見返との相殺	
	相殺額	主な相殺額の内訳
安全指導業務等	127,533,743	賞与引当金見返:127,533,743
被害者援護業務	42,294,351	賞与引当金見返:42,294,351
自動車アセスメント 情報提供業務	9,760,236	賞与引当金見返:9,760,236
共通	161,591,264	賞与引当金見返:56,609,364 退職給付引当金見返:104,981,900
合計	341,179,594	

(区分経理によるセグメント)

(単位:円)

セグメント	引当金見返との相殺	
	相殺額	主な相殺額の内訳
貸付業務	15,616,376	賞与引当金見返:15,616,376
療護業務	5,205,458	賞与引当金見返:5,205,458
一般業務	158,766,496	
指導講習及び 適性診断業務	127,533,743	賞与引当金見返:127,533,743
その他の業務	31,232,753	賞与引当金見返:31,232,753
共通	161,591,264	賞与引当金見返:56,609,364 退職給付引当金見返:104,981,900
合計	341,179,594	

(4) 運営費交付金債務残高の明細

(単位:円)

運営費交付金債務残高	使用見込み
業務達成基準を採用した業務に係る分	-
費用進行基準を採用した業務に係る分	- (費用進行基準を採用した業務は無い)
配分留保額	591,033,810
計	591,033,810

○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高と使用見込みは以下のとおりです。  
療護業務の2023年度補正予算に係る事業が翌期になったことから、翌期に311,197,000円を繰り越したものです。当該運営費交付金債務残高については、翌期に収益化する予定です。  
一般業務の運行管理者等指導講習予約システム及び認定セミナー予約システム、運行管理者等指導講習等のe-ラーニングシステム、法人文書管理システム及び財務会計システムの開発が翌期になったことから、翌期に259,860,810円を繰り越したものです。当該運営費交付金債務残高については、翌期に収益化する予定です。